

重点項目	知	徳	体	家庭との連携	防災教育
目 標	1 進んで学習している。 数値目標 <b>88%</b> (R3 2月 86%) 2 国語の学習が分かる。 数値目標 <b>92%</b> (R3 2月 90%) 3 算数の学習が分かる。 数値目標 <b>90%</b> (R3 2月 88%)	4 いつも元気にあいさつしている。 数値目標 <b>90%</b> (R3 2月 88%) 5 進んで掃除やごみ拾いをしている。 数値目標 <b>89%</b> (R3 2月 87%)	6 進んで運動している。 数値目標 <b>86%</b> (R3 2月 84%) 7 早寝・早起き・朝ご飯を守り、規則正しく生活している。 数値目標 <b>84%</b> <b>91%</b> <b>94%</b> (R3.2月 <b>82%</b> <b>89%</b> <b>92%</b> )	8 テレビやゲームの時間を決めて、長時間にならないようにしている。 ※テレビ等の視聴時間やゲーム等の使用時間の目安は、どちらも1時間以内 数値目標 <b>30%</b> <b>50%</b> (R3.2月 <b>22%</b> <b>42%</b> ) 9 家庭学習の時間を決めて、毎日、取り組んでいる。 数値目標 <b>100%</b> (R3 2月 99%)	10 災害に応じて、自分の命を守るための適切な行動がとれる。 数値目標 <b>100%</b> (R3.2月 96%) ※ 数値目標は、全校児童のアンケート回答の「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」を合わせたものをパーセンテージで表した。 アンケートは、2021年度6月、11月、2月に実施する予定である。
具 体 的 施 策	○校内研究、研修の充実 ・国語の校内研究 ・算数の研究遺産の継続 ○スキルアップタイムの実施 ○業前の学習活動 ・読書タイム、読み聞かせ ・国算タイム(読解タイム) ○基本的学習習慣の形成 ○魅力ある学校づくりの推進	○「心あったかイートころ運動」の推進 ○「2の日」あいさつ運動 ・小学生と中学生合同 ・各委員会による輪番 ・下学年の参加 ○無言清掃(毎日実施) ○クリーンタイム(ゴミ拾い) ○たてわり活動	○体育の授業を中心とした体づくり ○新型コロナウイルス感染予防【理解・行動・偏見防止】 ○学習カードの活用 ○業間の外遊びの奨励 ○生活アンケートの実施 ○「はやね・はやおき・あさごはん」の推奨運動	○授業と家庭学習のリンク ・宿題と自主学習 ・家庭学習ファイル ○家庭学習のサポート ・家庭学習の手引き ○デジタルメディア・コントロール ○夏休み三者面談 ○春休みドリル	○防災訓練の実施 ・地震、津波、火災、原発事故、不審者等を想定 ・学級指導の徹底 ○小中引き渡し訓練の実施 ○年間を通した防災タイムの実施 ○市・地域防災との連携
あかいつ子の夢をかなえるための学校づくり	<b>赤井小学校の特色ある教育 赤井5(ファイブ)</b>				
	<b>「和太鼓活動」</b> 全校児童が和太鼓の演奏を通して表現力や豊かな感性、協働の精神を育む。 ○5・6年 赤井いぶき太鼓 ○3・4年 ぶち合わせ太鼓 ○1・2年 豊年太鼓 ○市や地域行事出演(6年) ○和太鼓発表会、引き継ぎ式	<b>「俊斎学習カリキュラム」</b> 志教育副読本「大槻俊斎」等を活用し夢や目標に向かって努力し、地域を愛する心と態度を育む。 ○俊斎月間(9月) ○俊斎授業(道徳・国語等) ○俊斎集会、俊斎発表会(6年) ○俊斎コーナーの設置	<b>「田んぼの学校」</b> 地域を学校として米の栽培活動を体験し、自然を敬い食に関心を持ち、地域の産業を知る態度を育む。 ○地域講師の活用 ○田植え、稲刈り、脱穀(5年) ○野菜の栽培活動(他学年) ○地域を招待する収穫祭 ○講師への感謝の会	<b>「SDGs活動」</b> SDGs目標を意識した活動を通して、東松島市民として、持続可能な社会の担い手となる態度を育む。 ○環境教育(4年) ○国際理解教育(全学年) ○大学や企業と連携した実践 ○JICAプログラム	<b>「たてわり活動」</b> 異年齢集団における様々な活動を通して、個々を認め合い、支え合う態度や協調性、連帯感を育む。 ○リーダー性の育成(高学年) ○自由遊び活動 ○弁当活動 ○あかいつ子フェスティバル
<b>基本軸【横】 「コミュニティ・スクール～地域と共に育つ学校づくり～」の推進</b>					
1 本年度の重点 <b>コミュニティ・スクールによる地域の創意工夫を活かした特色ある学校づくりの推進と学校・家庭・地域の教育力の向上</b> 2 主な取組内容 ○学校運営協議会制度を通して、保護者や地域住民からの声を学校運営に反映させ、よりよい教育の実現に取り組む。 ○各部会(和太鼓活動、俊斎学習、田んぼの学校、ボランティア)が教育活動への提案・企画・運営に積極的に参画する。 ○ボランティア団体(学習支援、見守り、読み聞かせ、田んぼの学校、おやじの会、eおっかあ会等)の自発的な活動を推進する。					
<b>基本軸【縦】 「幼保・小・中連携～15歳の姿を見通した小学校づくり～」の推進</b>					
1 本年度の重点 <b>矢本二中学区との協働による円滑な接続と15歳で身に付ける学力や道徳性等の生きる力を見通した指導</b> 2 主な取組内容 ○すべての児童に「出番」を用意し、適切な「役割」を付与し、具体的に「承認」する指導 ○中3卒業時の目指す生徒像に合わせた小学校各学年部段階の具体的指導の内容の設定 ○心あったイートころ運動、学力向上、メディア・コントロール、体力向上等の連携した取組 ※学校だよりや校長室だよりの発行、学校ホームページ、学校説明会等、家庭・地域への情報発信と説明責任を積極的に行う。					